作成年月日　令和７年７月 10 日

令和７年度「アウトリーチ（訪問支援）研修」　実地研修計画書

【１.機関・団体概要】

機関・団体名	一般社団法人栃木県若年者支援機構
機関・団体代表者 （役職・氏名）	代表理事　中野　謙作
所在地	〒320-0032 栃木県宇都宮市昭和２－７－５
電話番号／ＦＡＸ番号	028-678-4745　／　028-678-4746
ＨＰアドレス	http:// www.tochigi-yso.org
研修実施場所	〒320-0055　栃木県宇都宮市下戸祭２－３－３ 栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センター「ポラリス☆とちぎ」 〒321-0964　栃木県宇都宮市駅前通り 1-5-13 サエラビル 3F とちぎ若者サポートステーション 〒320-0056　栃木県戸祭４－７－１１ キッズハウスいろどり（宇都宮市親と子どもの居場所事業含む） 〒329-1222　栃木県塩谷郡高根沢町寺渡戸２６１ 高根沢町フリースペースひよこの家 〒320-0806　栃木県宇都宮市中央１丁目１－１５ 宇都宮市総合福祉センター7 階和室　寺子屋 〒320-0032　栃木県宇都宮市昭和２－７－５ 一般社団法人栃木県若年者支援機構　就労支援事業てしごとや その他、就労支援事業しごとやで現地に赴くことがあります。
研修実施場所の最寄駅	JR 宇都宮線　宇都宮駅（東武宇都宮線宇都宮駅の方が近いですが地方からのアクセスが悪いので JR 宇都宮駅を最寄駅とします。）
団体概要 （設立趣旨等）	当法人は、地域課題の解決に取り組む新しい社会事業体の支援、並びに人材育成をもって、栃木県における新しい公共づくりと若年者の力を引き出す雇用創造を進めるための事業を行う。 ①一人ひとりの、子ども・若者と、その家族を支える 学校に行けない、働くことができない、生活が苦しいなど、様々な課題を抱えている子ども、若者やその家族と向き合い、個別の課題を克服できるように伴走する。 ②社会の中に、子ども・若者のセーフティーネットをつくる 困難を抱えている子どもや若者が、それを乗り越え社会で活躍できるセー

	フティーネットを社会の中に定着させ、拡充していく。 ③子ども・若者を育む地域社会を築く 地域の中の様々な大人との関わり合いのなかで、子ども、若者がいく、そんな地域社会をつくるため、地域の人たちや各種団体と協力し、子どもや若者に優しい地域社会をつくっていく。
職員数	98 名（内訳：常勤　16 名　／　非常勤　82 名）
機関・団体の アウトリーチの特徴等	当法人はサポステ受託時より相談支援の軸の一つにアウトリーチ（訪問支援）を導入しており、それが県の子ども若者・ひきこもり総合相談センターポラリスとちぎでも同様にアウトリーチが軸となっています。特にポラリスとちぎでは、現在、来所支援より訪問支援の方が件数が多くなっており、相談事業においてアウトリーチは必要不可欠と確信しています。 また、学習支援においても寺子屋でも必要があればアウトリーチしており、この活動が高根沢町の家庭訪問型学習支援事業に繋がっています。 それにこども食堂でも同様にアウトリーチを活動にしています。距離的な問題や家族が子ども食堂まで連れてこれない家庭にご自宅にお届けする活動をしており、そこで子ども達やご家族の相談に乗る形も取っています このように、当法人の相談事業、学習支援事業、子どもの貧困対策事業においてアウトリーチは活動の中で必然となっています。
機関・団体で運営している 相談・支援機関名	とちぎ若者サポートステーション（平成 19 年より厚生労働省委託事業）
	栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センターポラリスとちぎ（平成 26 年より栃木県委託事業）
	足利市青少年の職業的自立支援相談事業（平成 26 年より足利市委託事業）
	宇都宮市生活困窮者自立支援事業学習支援事業（平成 26 年より宇都宮市委託）
	栃木県生活困窮者自立支援学習支援事業（平成 26 年より栃木県委託事業）
	結城市生活困窮者自立支援学習支援事業（平成 28 年より結城市委託事業）
	国立児童自立支援施設きぬ川学院学習支援事業（令和元年より委託事業）
	宇都宮市親とこどもの居場所事業（令和 3 年より宇都宮市委託事業）
	宇都宮市宮っこの居場所づくり支援事業（令和 4 年より宇都宮市委託事業）
	宇都宮市若者ステップアップ事業（令和 5 年より宇都宮市委託事業）
	下野市アウトリーチ等を通じた継続的支援事業及び参加支援事業（令和 6 年度より下野市委託事業）
	星の杜中学校・高等学校居場所における相談支援事業（令和 6 年度より委託事業）

【２.令和６年度中のアウトリーチの実績概要】

・ポラリスとちぎにおけるアウトリーチ件数・・・延べ 1.627 件（年間）
不登校やひきこもり相談でアウトリーチしている
相談だけでなくその後の同行支援や連携も実施している
・学習支援事業におけるアウトリーチ件数・・・・延べ 382 件
不登校で自宅にこもる子どもにアウトリーチしている
話を聞き、必要に応じて学習支援も対応している
・キッズハウスいろどりにおけるアウトリーチ件数・・・延べ 32 件
こども食堂に来れない子どものご家庭にお弁当を届ける
ためにアウトリーチしている。配達に留まらず具体的な相
談にも対応できるようにしている。

【３.過去２年間における子供・若者の支援に関する研修実績】

・宇都宮大学内地留学生向け子ども若者支援研修(令和 5～6 年、子ども若者支援研修を実施)
・参議院文教科学委員会視察研修(令和 5 年、子ども若者不登校支援研修を実施)
・栃木県シルバー大学校(県内 3 校)講演（令和 5～6 年、子ども若者ひきこもり支援研修を実施)
・市川房枝政治参画フォーラムにて研修（令和 5 年、子ども若者ひきこもり支援研修を実施)
・立教大学福祉学部講義（令和 5～6 年、子ども若者の総合的支援を講義)
・栃木県ひとり親家庭福祉連合会研修（令和 5 年、ひとり親に向けた子どもの総合的支援研修を実施)
・那須地区青少年健全育成協議会研修（令和 5 年、子ども若者総合的支援研修を実施)
・さくら市引きこもり支援講演会にて講演（令和 5 年、ひきこもり支援研修を実施)
・認定 NPO 法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ研修（令和 5 年、養成講座にて研修を実施)
・黒磯ケアネット不登校ひきこもり研修会（令和 5 年、不登校ひきこもり研修を実施)
・栃木県生協連意見交換研修会（令和 5 年、子ども若者ひきこもり支援研修を実施)
・栃木県くらし安全安心課研修会（令和 5 年、ひきこもり支援研修を実施)
・郡山市ひきこもりサポーター養成講座（令和 5 年、子ども若者ひきこもり支援研修を実施)
・益子町社会福祉協議会研修（令和 5 年、ひきこもり支援研修を実施)
・下野市社会福祉課総合研修（令和 5～6 年、ひきこもり支援研修を実施)
・南那須地区青少年育成会研修（令和 6 年、子ども若者支援研修を実施)
・民生委員児童委員研修（令和 6 年、県北・県央・県南地区で子ども若者支援研修を実施)

【４.過去３年間における国又は地方公共団体の委託事業や自主事業等】

とちぎ若者サポートステーション(厚生労働省委託事業)
栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センターポラリスとちぎ（栃木県委託事業)
足利市青少年の職業的自立支援相談事業（足利市委託事業)
宇都宮市生活困窮者自立支援事業学習支援事業（宇都宮市委託事業)
栃木県生活困窮者自立支援学習支援事業(栃木県委託事業)
結城市生活困窮者自立支援学習支援事業(結城市委託事業)

国立児童自立支援施設きぬ川学院学習支援事業(国立きぬ川学院委託事業)
宇都宮市親とこどもの居場所事業(宇都宮市委託事業)
宇都宮市宮っこの居場所づくり支援事業（宇都宮市委託事業）
宇都宮市若者ステップアップ事業（宇都宮市委託事業）
下野市アウトリーチ等を通じた継続的支援事業及び参加支援事業（下野市委託事業）
星の杜中学校・高等学校内における居場所「ふらっと」支援事業
昭和こども食堂（自主事業）
寺子屋学び直し支援教室（自主事業）
段階別就労支援しごとや（自主事業）

【５.実地研修責任者・担当者】

	実地研修での役割（実施責任者・担当者等）	・保有資格（アウトリーチ関連） ・アウトリーチ経験年数
1	実施責任者兼アウトリーチ担当	アウトリーチ経験 28 年
2	アウトリーチ担当	公認心理士・社会福祉士等 アウトリーチ経験 16 年
3	総務担当	

【６.研修生の受入条件】

	受　入　条　件
受入可能日数	４日　（活動日数）
受入可能日程	10 月 28 日（火）～ 10 月 31 日（金）　もしくは、 11 月 11 日（火）～ 11 月 14 日（金）
受入可能人数	上記いずれかの期間で２名受入
保有資格（アウトリーチ関連）の要否、その他の受入条件	保有資格は必要ありません。 今後、相談支援もしくはアウトリーチに関わることを条件とします。

【７．実地研修内容】

実　地　研　修　内　容 ※下記の「初日」～「最終日」までの研修内容については、過去の実績に基づいた予定となります。	
実地研修全体の概要	当法人は相談支援、学習支援、子どもの貧困対策支援(こども食堂等)、就労支援と多岐に渡る支援を構築しており、いわゆる入口から出口までを総合的に支援しています。そのため、できる限りすべての支援事業に関わっていただき、かつアウトリーチも織り交ぜながらの実

		地研修としたいと考えています。 当法人の特徴でもある官民連携と民間だから可能なアウトリーチの在り方も現場から学んでいただく予定です。（迎えは全日９時３０分に JR 宇都宮駅とします。）	
研修**初日** **10/28(月)**の **開始**予定時刻	研修**初日** **10/28(月)**の **終了**予定時刻	１０：００　開始	１９：００　終了
10/29(火)の 研修開始時間	10/29(火)の 研修終了時間	１０：００　開始	１９：００　終了
10/30(木)の 研修開始時間	10/30(木)の 研修終了時間	１０：００　開始	１９：００　終了
10/31(木)の 研修開始時間	10/31(木)の 研修終了時間	１０：００　開始	１９：００　終了
初日の内容		10/28(火)　JR 宇都宮駅にお迎えにあがります。（ホテルが JR 宇都宮駅に近いことを想定） その後、昭和事務所にて本研修担当者と顔合わせをしていただき、本研修の内容を改めてお伝えさせていただきます。昼食後、不登校している中学生女子の自宅にアウトリーチします。 その後、振り返りをして、夕方にはサポステにて研修を予定しています。	
２日目、３日目の内容		10/29(水)　不登校支援では全国モデルになっている高根沢町フリースペースひよこの家を訪問し、子ども達と関わりながら給食を一緒に食べます。ひよこの家の後は高根沢町独自の家庭訪問型(アウトリーチ型)家庭訪問事業を研修していただきます。夕方は生保男性宅にアウトリーチします。 10/30(木)　栃木県の子ども若者・ひきこもり総合相談センターポラリスとちぎ・発達障害に特化した学習支援ＡＮＤＡＮＴＥ・宇都宮市の事業である宮っこの居場所事業の研修を事務所にて行います。午後は県南のひきこもり男性宅にアウトリーチしてその後振り返り、夕方からはキッズハウスいろどりにて研修を実施します。	
最終日の内容		10/31(金)　不登校やひきこもりのアウトリーチの後の出口支援について研修します。 午前中はしごとやで外の現場でスタッフと共に仕事の訓練について研修します。午後は、てしごとやという一歩出始めた人への支援について研修します。その後、本研修の振り返りをします。	
前年度実地研修でのアウトリーチ実施回数			
実地研修での アウトリーチの回数（予定）		上記にある通り、3 件とします。（研修 2 名とも一緒にアウトリーチします。）	
研修生の宿泊について		指定なし　・　当団体の宿泊施設に宿泊可能　・　その他（　　）	
休業日について		月　・　火　・　水　・　木　・　金　・　土　・　日	
備考欄 （服装等）		実地研修に参加していただく前に事務所に当法人の個人情報取扱についての同意書にご署名いただきます。 服装などは特に問いません。	

	4 日間の研修ですが日々の時間が不規則なことを予めご了承ください。 上記に書きました内容は今後、変更することがありますこと、ご了解ください。